

南あわじ市 平成 22 年度 事務事業評価シート 新規 継続
(事業 委託 補助用)

I 基本事項

		整理番号	1253
事業名	南淡公民館活動事業	予算科目	会計 一般会計・1
担当部課名	教育部 生涯学習文化振興課		款 教育費・10款
電話	0799 - 50 - 3048		項 社会教育費・5項
事業分類	<input type="checkbox"/> 義務的(法定)事務 <input checked="" type="checkbox"/> 任意的(自治)事務	法的根拠 (法令、条例、要綱等)	社会教育法
南あわじ市総合計画 施策体系	まちづくりの柱	人づくり_知恵あふれ_郷土愛が満ちるまちづくり__	
	まちづくりの目標	情熱と生きる喜びあふれるまち[生きがい]	
	施策目標	仲間との絆を深め、情緒やセンスを磨く、芸術文化活動・スポーツ活動を盛んにする	
該当する事業について「 」を選択		施策的事業	業務委託
			負担金補助

II Plan (計画、事業内容、事業背景)

事業概要	目的	対象(誰を・どのような状況の人に) 南淡地区の市民(対象人数:平成22年3月末現在)		対象人数(人) 18,150
	目的	意図(どのような状態になってもらいたいのか、事業を実施する「本来の目的」を記入) 南淡公民館で学ぶ講座受講生や南淡地域の住民が、実生活に即する教育、学術及び文化に関する社会教育事業を行い、もって教養の向上、健康増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。		
		実施内容 (何をどのような手段・内容・手順により目的を達成させるのか) 南淡(福良)公民館を活動拠点として活動している公民館講座受講者、サークル活動団体の発表の場を提供し、講座・サークル活動を通して受講生同士等の仲間作りを目指して事業を実施している。		
	背景	(どのような現状・課題・要望によって事業が実施されるに至ったか、他の自治体の動向など) 文化芸能祭の開催など、市民のより地域に根ざした文化芸能活動の場と機会が提供されている。また、余暇時間を有効に活用し、文化サークルなどの活動へ参加したいという市民の意向は高くなっている。多様なニーズに合った講座を開講し、市民の生涯学習への意欲の向上に努めてきたが、平成20年度より、徐々に南あわじ市公民館活動事業へ予算の組み換えがあった。		
	事業実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 民間・その他 ()		
	事業期間	<input type="checkbox"/> 平成 年度 ~ 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし		
合併協議事務調整内容	(合併前における事業実施団体と合併時における事務調整経緯) <input type="checkbox"/> 旧緑町 <input type="checkbox"/> 旧西淡町 <input type="checkbox"/> 旧三原町 <input checked="" type="checkbox"/> 旧南淡町 <input type="checkbox"/> 旧広域事務組合 <input type="checkbox"/> 新市から 合併以前、各旧町ごとに異なっていた講座開設の形態の統一を図った。具体的には、講師料の統一をはじめとし、受講によってある程度習熟者のできた講座については、同好会への移行等の統一を図った。			

Ⅲ Do (事業活動・成果、投入資源・コスト)

事業に対する 目標の設定	指標名	参加者数					指標単位
							人
	指標説明 (指標算出 方法等)	南淡公民館文化展、芸能祭参加者数					
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標値			600	600	600	
	実績値			500			
	達成度 (%)	-	-	83.3	-	-	
	目標値設定 の考え方	会場の収容人数から設定					
資源配分 (インプット)		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	直接事業費 (千円)	1,372	590	55	112	112	
	報償費(公民館講座謝礼)	1,048	287				
	需用費(消耗品費等)	247	258	46	92	92	
	役務費(折込手数料等)	77	25	9	20	20	
	文化展器具借上料		20				
	財 源 (千円)						
	国						
	県						
	起債						
	その他	192	0	0	0	0	
	一般財源[A]	1,180	590	55	112	112	
	人件費(正規職員)[B] (千円)	0	0	0	0	0	
	平均人件費(1日当り)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
事業量1(事業に要した日数)							
事業量2(事業に要した人数)							
年間経費([A]+[B])	1,180	590	55	112	112		
「目的」対象人数1人当り経費 (円)	65.0	32.5	3.0	6.2	6.2		
経費に関する 補足説明	平成19年度までは公民館講座の経費も含まれており、事業内容についても講座開設を含めたものであったが、平成20年度以降は別事業に統合された。 平成21年度まで決算額。平成22年度以降当初予算額。						

IV Check (事業の自己評価・一次評価)

		単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
達成度	目標達成度	%	-	-	83.3	-	-	
	(事業目標の達成度分析、問題点・課題などを記入。) かつて、南淡公民館が中央公民館としての位置付けで実施していた事業について、市の公民館事業へ大部分が統合されたため、南あわじ市公民館事業として事業展開を行っています。その結果、独自の事業としては、地区公民館との調整事務と貸館業務が中心となって、今では南淡公民館活動事業を別途計上する意味は薄れてきている。						自己評価 (5点評価)	
								3
有効性	(住民満足度の分析、問題点・課題などを記入。) 公民館活動としては、南あわじ市全体を対象とした取組みに変わろうとしている中で、南淡だけの取組は、あまり意味を成さなくなった。ただし、他の公民館(三原・西淡)についても、同様の問題が発生している中で、独自の活動を展開している現状では、他の公民館も含めて事業を見直す時期が来ているように思う。						自己評価 (5点評価)	
効率性			単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	事業単価	円	65.0	32.5	3.0	6.2	6.2	
(効率性・コストの分析、問題点・課題などを記入。) 緑公民館以外の3館については、額が少なくなりながらも事業継続しているが、地区公民館よりも少ない事業予算を個別に執行するよりも、予算を統合させるほうが効率的な運営が可能である。						自己評価 (5点評価)		
								4
必要性	公共性の高低	<input checked="" type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低				
	(公共性、市民ニーズ、緊急性などを分析、問題点・課題などを記入。) 南淡地域公民館では、各地区公民館単位で文化展、芸能祭を実施しており、各公民館にて特色ある取組みをされているが、南淡地域全体での取組み・統合等も視野に入れ再考してみる必要がある。						自己評価 (5点評価)	
								4
総合評価	自己評価をふまえた現状分析							
	南淡公民館では、隔年毎の文化展・芸能祭の開催で、地域の文化熱の振興が図られているが、21年度から市文化団体連絡協議会主催で、一本化された文化芸能祭が開催されることになったことを受け、見直しの時期を迎えている。		<div data-bbox="826 1503 1402 2069" data-label="Figure"> <p>評価グラフ</p> </div>					

V Action&Plan (改善の内容及び次年度以降の計画)

	平成23年度にできる改善・改革	平成24年度以降にできる中期的な改善・改革
今後の方向性とその理由	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 手法見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 手法見直し
	現状維持としているが、緑以外の3公民館活動事業を南あわじ市公民館活動事業として統合を検討する。	同左。
(現状維持以外の改善方法)	旧町時代から続く独自の文化展、芸能祭を、南あわじ市文化芸能祭として統合する。	
改善によって期待される効果	効果(アウトカム)面	効果(アウトカム)面
	特になし	
	コスト面	コスト面
	特になし	
(現状維持の場合も記入)	仮に 事業を中止、統廃合した場合に予測される影響(プラス面、マイナス面) 既に公民館講座については統合された形で実施されており、文化芸能祭についても2年前から統合されたと理解している。南淡公民館については、特にマイナスとなる影響は発生していないが、コスト縮減等の効果も薄いように思われる。南淡公民館以外の地区公民館活動事業費については、昨年度より活動交付金として一括交付することとなり、事務的には簡素化された。	